



年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険

# 特別勘定 月次運用レポート

特別勘定名称

世界分散型CM

2026年1月発行

[募集代理店]



[引受保険会社]

第一フロンティア生命保険株式会社

〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-1比谷フォートタワー

ホームページ <https://www.d-frontier-life.co.jp/>

お客さまサービスセンター

フリーダイヤル

営業時間 9:00~17:00(土日、祝日、年末年始などの休日を除く)

**0120-876-126**

(登)B18F0088(2018.4.20)

## 投資リスクについて

この保険は、国内外の株式・債券などで運用しており、運用実績が積立金額、死亡給付金額、解約返還金額などの増減につながるため、**株価や債券価格の下落、為替の変動などにより、積立金額、解約返還金額は一時払保険料相当額を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。**

## 諸費用について

この保険にかかる費用は、運用期間中は「保険契約関係費」「資産運用関係費」の合計額、年金受取期間中は「保険契約関係費（年金管理費）」となります。ただし、契約日から10年末満の解約時などには、この他に「解約控除」がかかります。

### 運用期間中

#### ◇すべてのご契約者にご負担いただく費用

項目	費用	時期
保険契約関係費	特別勘定の資産総額に対して 年率 2.78%	左記の年率の1/365を積立金から 毎日控除します。
資産運用関係費*	信託報酬は、投資信託の純資産総額に対して 年率 0.165%（税込）	左記の年率の1/365を投資信託の 信託財産から毎日控除します。

\*上記の信託報酬のほか、信託事務に関する諸費用、監査費用、有価証券の売買委託手数料および消費税などを間接的にご負担いただくことがあります。なお、売買委託先、売買金額などによって手数料率が変動するなどの理由から、これらの計算方法は表示しておりません。

記載の信託報酬は当レポート発行月現在の数値であり、運用会社により今後変更される場合があります。

#### ◇特定のご契約者にご負担いただく費用

項目	費用	時期
解約控除	基本保険金額（減額の場合は減額する部分の 基本保険金額）に経過年数別の 解約控除率（7.0%を上限）を乗じた金額	解約・減額または 「運用期間中年金支払移行特約」を付加した時に 積立金から控除します。

### 年金受取期間中

項目	費用	時期
保険契約関係費* (年金管理費)	受取年金額に対して最大 0.35% (10年保証期間付終身年金の保証期間経過後、 および死亡時保証金額付終身年金の場合は最大 1.0%)	年金支払開始日以後、年金支払日に 責任準備金から控除します。

\*年金額は、年金支払開始日以後、年金（死亡時保証金額付終身年金の場合の死亡時保証金額を含みます。）の支払いとともに費用を控除する前提で算出されますので、費用が年金額から差し引かれるものではありません。また、保険契約関係費（年金管理費）は当レポート発行月現在の数値であり、将来変更することがありますが、年金受取開始時点の保険契約関係費（年金管理費）は年金受取期間を通じて適用されます。

なお、「死亡給付金等の年金払特約」および「運用期間中年金支払移行特約」を付加した場合の特約年金についても同様の取扱いとなります。

## ご留意事項

- \* 年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険は投資信託ではなく生命保険です。また、この商品は預金とは異なり、預金保険法第53条に規定する保険金支払いの対象とはなりません。募集代理店が元本の保証を行うことはありません。
- \* このレポートは年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険の特別勘定の運用状況を開示するためのものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- \* このレポートには年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険の商品内容の説明はございません。商品の詳細ならびにご契約後のお取扱いに関しては、ご契約時にお渡しております「契約締結前交付書面（契約概要/注意喚起情報）／商品パンフレット／ご契約のしおり・約款／特別勘定のしおり」を必ずご確認下さい。

# 特別勘定の運用レポート

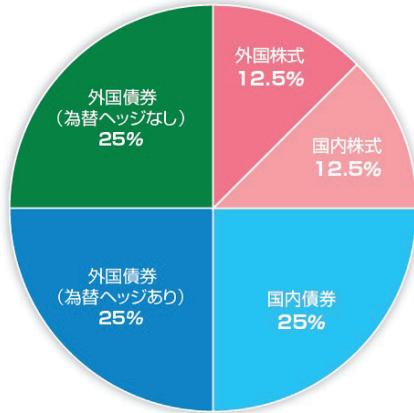
2025年12月末現在

## 特別勘定の内容

特別勘定の名称	主な投資対象の投資信託	運用会社
世界分散型CM	VAファンド25 (適格機関投資家専用)	三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

## 主な投資対象の投資信託と運用方針

主な投資対象の投資信託	運用方針
VAファンド25 (適格機関投資家専用)	国内外の株式および公社債を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。基本資産配分は、国内株式12.5%、国内債券25.0%、外国株式12.5%、外国債券(為替ヘッジなし)25.0%、外国債券(為替ヘッジあり)25.0%です。



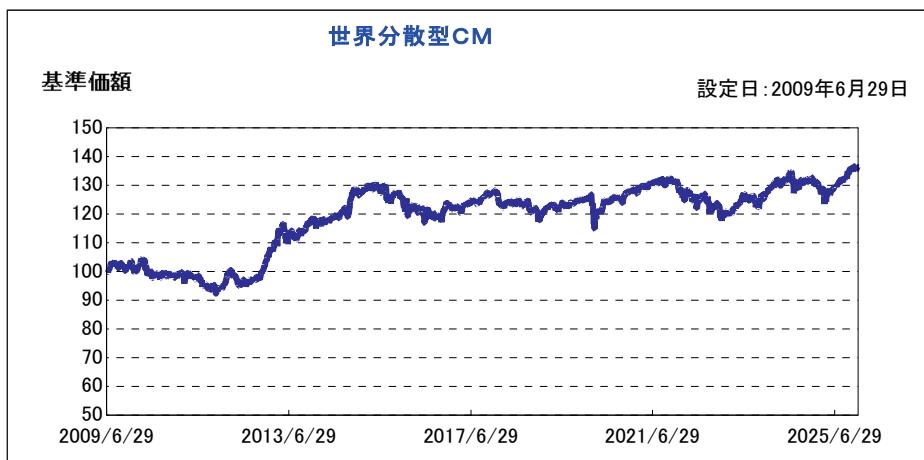
## 特別勘定資産の内訳

資産総額 (百万円)	資産配分	
	投資信託	現預金等
115	99.5%	0.5%

\* 特別勘定は、投資信託を主たる投資対象として運用するほか、保険契約の異動等に備えて一定の現預金等を保有しています。

\* 特別勘定資産の内訳は、投資信託の購入・解約の申し込み実績を反映しております。

## 特別勘定の基準価額と騰落率の推移



\* 非表示部分を四捨五入

騰落率	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来	基準価額 (2025年12月末)
	-0.20%	2.58%	5.01%	2.95%	15.11%	36.39%	136.3920

\* 特別勘定の基準価額の値動きは、特別勘定が投資対象とする投資信託の値動きとは必ずしも一致しません。

特別勘定が一定の現預金等を保有していることや、特別勘定の基準価額計算にあたり保険契約関係費を控除すること等によるものです。

\* 年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険は投資信託ではなく生命保険です。また、この商品は預金とは異なり、預金保険法第53条に規定する保険金支払いの対象とはなりません。募集代理店が元本の保証を行うことはありません。

\* は年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険の特別勘定の運用状況を開示するためのものであり、将来の運用成績このレポート果を示唆あるいは保証するものではありません。

\* このレポートには年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険の商品内容の説明はございません。商品の詳細ならびにご契約後のお取扱いに関しては、ご契約時にお渡しております「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報)／商品パンフレット／ご契約のしおり・約款／特別勘定のしおり」を必ずご確認下さい。

## 〈参考情報〉

## 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

世界分散型CM

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。  
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。  
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】  
VAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定・運用】  
三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

作成基準日： 2025年12月30日

### ファンドの特色

- 主として、日本株式マザーファンド、日本債券マザーファンド、外国株式マザーファンドおよび外国債券マザーファンドに投資し、内外の株式・公社債への分散投資をすることにより、長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
- 基本配分比率は国内株式12.5%、国内債券25%、外国株式12.5%、外国債券50%とします。
- 上記の基本配分比率には資産毎に一定の変動許容幅を設けます。また、市況動向等の変化に応じて当該基本配分比率の見直しを行う場合があります。
- 外貨建債券資産および外国債券マザーファンドの組入れに伴う実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対しては、原則として、当該部分の50分の25相当額に対して為替ヘッジを行います。
- 外貨建債券資産以外の外貨建資産および外国株式マザーファンドの組入れに伴う実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対しては、原則として、為替ヘッジを行いません。ただし、運用効率の向上を図るため、為替予約取引等を活用する場合があります。
- 運用の効率化を図るため、株価指数先物取引および債券先物取引等を活用することができます。このため、株式および債券の組入総額と株価指数先物取引および債券先物取引等の買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純資産総額を超えることがあります。

### 信託財産の構成

	基準日現在	目標資産配分	騰落率(1ヶ月)
日本株式マザー	12.5%	12.5%	1.03%
日本債券マザー	25.0%	25.0%	-1.25%
外国株式マザー	12.5%	12.5%	2.02%
外国債券マザー (ヘッジ無し)	24.9%	25.0%	0.48%
外国債券マザー (ヘッジ有り)	25.1%	25.0%	-0.57%
コール他	0.0%	0.0%	—
合計	100.0%	100.0%	0.03%

※対純資産総額比

※計算処理の仕組み上、直近の追加設定分が反映されていないことなどにより「コール他」の値がマイナスで表示されることがあります。

※外国債券マザー(ヘッジ有り)の騰落率は、ヘッジ対象としている外国債券マザーファンドの値動きとヘッジによる為替損益を基に、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が独自に算出した参考値です。

※騰落率の合計は、VAファンド25(適格機関投資家専用)の月次騰落率を表示しております。

### 基準価額の騰落率

ファンド設定日: 2009/6/29

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	0.03%	3.32%	6.51%	5.88%	25.32%	115.52%
参考指標	-0.01%	3.30%	6.51%	6.12%	25.78%	123.93%
差	0.04%	0.01%	-0.01%	-0.24%	-0.46%	-8.41%

※ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しております。また、ファンドの騰落率と実際の投資家利回りとは異なります。

※参考指標は、当ファンドが組入れている各資産(マザーファンド)のベンチマーク収益率に、各基本資産配分比率を乗じて当社にて算出したものです。

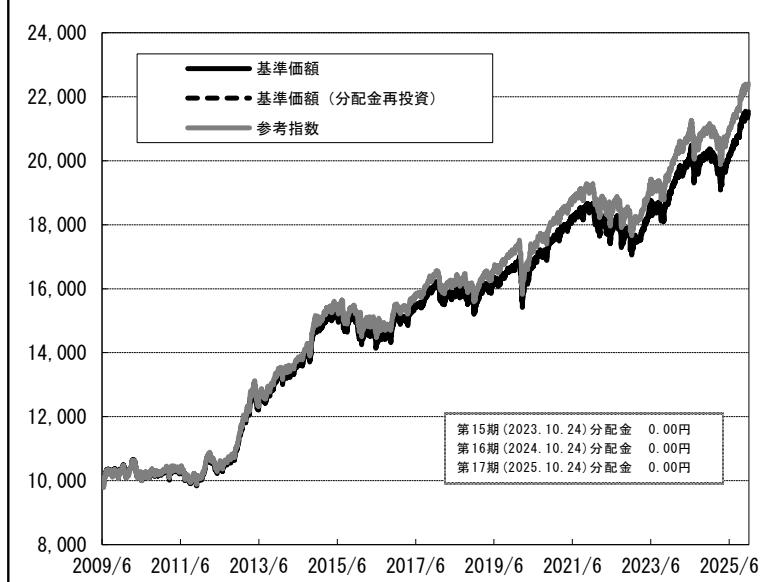
### ファンドの状況

	基準日現在	前月末比
基準価額	21,519円	+7円
解約価額	21,519円	+7円
純資産総額	115百万円	-0百万円

※純資産総額は百万円未満四捨五入

### 基準価額の推移(当ファンド)

設定来分配金合計 20 円  
(10,000口あたり、課税前)



※当ファンド設定当初10,000として指数化しています。

※基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後の値です。

※基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しています。

※運用状況によっては、分配金額が変わること、あるいは分配金が支払われない場合があります。

## 〈参考情報〉

# 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

世界分散型CM

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。

※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。

※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】

VIAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定・運用】

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

作成基準日： 2025年12月30日

運用環境 [ 2025年12月 ]

## 【日本株式市場】

国内株式市場は上昇しました。月前半は、植田日銀総裁の発言により12月の追加利上げ観測が高まり、東証33業種分類の銀行業は26年ぶりの高水準となりました。月半ばには、FRB(米連邦準備理事会)の利下げが米景気を支えるとの期待から、S&P500指数やNYダウが最高値をつけた流れを受けて、TOPIXも過去最高値を更新しました。月後半は、米オラクルの株価が大幅安となったことからハイテク関連株の売りが目立ったものの、金融株などが買われ上昇しました。

## 【日本債券市場】

国内債券市場では、10年国債利回りが2.060%に上昇(価格は下落)しました。日銀が政策金利を30年ぶりの水準となる0.75%に引き上げたことや、円安の進行でインフレ予想が高まるなか、日銀が今後も利上げに意欲的との見方が強まったことが金利上昇要因となりました。

## 【外国株式市場】

米国株式市場はほぼ横ばいとなりました。月前半は、FRB(米連邦準備理事会)の利下げ観測が強まることで、一時大型ハイテク株が買われたものの、AI(人工知能)関連投資への懸念が高まり下落しました。月後半は、11月のCPI(消費者物価指数)が市場予想を大幅に下回り、インフレの鈍化が確認された一方、7-9月期のGDP(国内総生産)成長率が市場予想を大幅に上回ったことからS&P500指数は一時過去最高値を更新しました。月末にかけて利益確定の売りが出て、月間ではほぼ横ばいとなりました。

欧州株式市場は上昇しました。月前半は、米国の利下げに加え、26年の追加利下げ観測の高まりなどが好感され上昇しました。月後半は、BOE(英中央銀行)が利下げを決めたことや、26年以降の欧州の経済成長率見通しが引き上げられたことなどが好感され上昇しました。

## 【外国債券市場】

米国10年国債利回りは、4.167%に上昇(価格は下落)しました。月前半は、失業保険申請件数や人員削減の減少などが相次ぎ、利回りが上昇しました。FRB(米連邦準備理事会)が3会合連続で利下げを決めたことや、バランスシートの再拡大を決めたことが金利上昇圧力を弱める結果となり、月後半は4.1%台で一進一退の展開となりました。

ドイツ10年国債利回りは、2.855%に上昇しました。シュナーベルECB(欧州中央銀行)専務理事が将来的な利上げに言及したことなどが、長期金利の上昇につながりました。

## 【外国為替市場】

米ドル/円相場は、前月末からほぼ横ばいとなりました。月前半は、植田日銀総裁の講演内容を受け利上げ観測が高まることや、米雇用指標が労働市場の減速を示したことなどを背景に、円高・米ドル安となりました。月後半は、日銀が0.25%の利上げを決定したものの、今後の利上げペースについては慎重と受け止められたことから、一時157円台まで円安・米ドル高が進みました。月末には片山財務相による円安けん制発言があったことから、円に買い戻しが入る場面がありました。

ユーロ/円相場は、円安・ユーロ高が進行しました。ユーロは一時184円92銭まで上昇し、最高値を更新しました。月前半は、植田日銀総裁の講演内容から日銀の利上げ観測が高まり、一時円高・ユーロ安となりましたが、その後は、日本の財政懸念がくすぶるなか、円が売られる展開が続きました。月後半は、利上げ後の日銀総裁会見を受けて今後の利上げに慎重との見方が強まり、一時円安・ユーロ高が進みましたが、その後は横ばいで推移しました。

〈参考情報〉

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

世界分散型CM

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。  
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。  
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】  
VAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定・運用】  
三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

作成基準日： 2025年12月30日

日本株式マザーファンド運用実績

〈騰落率〉

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	1.03%	8.82%	20.86%	25.50%	93.98%	441.70%
ベンチマーク	1.03%	8.82%	20.84%	25.46%	93.82%	437.67%
差	0.00%	0.00%	0.02%	0.04%	0.16%	4.02%

※騰落率は、2009年6月29日以降の情報について記載しています。

〈ファンド概況〉

基準価額	42,637円
純資産総額	506,263百万円
組入銘柄数	1,645銘柄

※純資産総額は百万円未満四捨五入

〈資産構成比〉

株式	99.89%
うち現物	97.01%
うち先物	2.88%
コール・その他	2.99%

※対純資産総額比

〈組入上位10業種〉

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	電気機器	17.85%	18.39%
2	銀行業	9.85%	10.14%
3	卸売業	7.49%	7.72%
4	情報・通信業	6.91%	7.16%
5	輸送用機器	6.77%	6.97%
6	機械	5.71%	5.90%
7	化学	4.37%	4.49%
8	小売業	4.34%	4.46%
9	医薬品	3.64%	3.74%
10	サービス業	3.59%	3.71%

※対純資産総額比

〈組入上位10銘柄〉

	銘柄名	ファンド	ベンチマーク
1	トヨタ自動車	3.59%	3.70%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	3.12%	3.21%
3	ソニーグループ	2.79%	2.88%
4	日立製作所	2.53%	2.61%
5	三井住友フィナンシャルグループ	2.19%	2.26%
6	ソフトバンクグループ	1.70%	1.75%
7	みずほフィナンシャルグループ	1.60%	1.65%
8	三菱商事	1.52%	1.57%
9	三菱重工業	1.46%	1.51%
10	東京エレクトロン	1.46%	1.51%

※対純資産総額比

\* ベンチマークはTOPIX(東証株価指数)(配当込み)です。

\* TOPIX(東証株価指数)とは、株式会社JPX総研が算出、公表する指数で、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出されます。「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した指数です。

TOPIX(東証株価指数)(配当込み)(以下、「配当込みTOPIX」という。)の指数值及び配当込みTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指數の算出、指數値の公表、利用など配当込みTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及び配当込みTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、配当込みTOPIXの指數値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。

<参考情報>

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

世界分散型CM

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。  
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。  
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】  
VAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定・運用】  
三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

作成基準日： 2025年12月30日

日本債券マザーファンド運用実績

<騰落率>

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-1.25%	-2.20%	-3.57%	-6.03%	-8.31%	5.71%
ベンチマーク	-1.25%	-2.21%	-3.58%	-6.04%	-8.34%	5.67%
差	0.00%	0.01%	0.01%	0.01%	0.03%	0.04%

※騰落率は、2009年6月29日以降の情報について記載しています。

<ファンド概況>

基準価額	11,961円
純資産総額	406,568百万円
組入銘柄数	824銘柄

※純資産総額は百万円未満四捨五入

<ポートフォリオ属性値>

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	10.51年	10.52年
修正テュレーション	8.04	8.02
複利	1.94%	1.94%

※利回りは純資産総額に対する値、その他は組入債券評価額に対する値です。

<資産構成比>

公社債	100.30%
うち現物	100.30%
うち先物	0.00%
コール・その他	-0.30%

※対純資産総額比

<債券種別構成比>

種別	比率
国債	85.30%
地方債	5.88%
政府保証債	1.20%
金融債	0.29%
事業債	6.23%
その他	1.40%

※対純資産総額比

<残存期間別構成比>

残存年数	比率
1年未満	0.00%
1~3年	22.19%
3~7年	30.16%
7~10年	17.31%
10年以上	30.64%

※対純資産総額比

<組入上位10銘柄>

	銘柄名	クーポン	償還日	残存年数	比率
1	第368回利付国債(10年)	0.200%	2032/9/20	6.72年	1.06%
2	第360回利付国債(10年)	0.100%	2030/9/20	4.72年	0.99%
3	第377回利付国債(10年)	1.200%	2034/12/20	8.97年	0.95%
4	第364回利付国債(10年)	0.100%	2031/9/20	5.72年	0.92%
5	第373回利付国債(10年)	0.600%	2033/12/20	7.97年	0.89%
6	第359回利付国債(10年)	0.100%	2030/6/20	4.47年	0.89%
7	第178回利付国債(5年)	1.000%	2030/3/20	4.22年	0.87%
8	第157回利付国債(5年)	0.200%	2028/3/20	2.22年	0.87%
9	第363回利付国債(10年)	0.100%	2031/6/20	5.47年	0.86%
10	第380回利付国債(10年)	1.700%	2035/9/20	9.72年	0.86%

※対純資産総額比

\* ベンチマークはNOMURA-BPI総合です。

\* NOMURA-BPI総合とは、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が公表する、日本の公募債券流通市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組入れ基準に基づいて構成された債券ポートフォリオのパフォーマンスを基に計算されます。同指数の知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、同指数を用いて行われる当社の事業活動・サービスに関して一切責任を負いません。

〈参考情報〉

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

世界分散型CM

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。  
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。  
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】  
VAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定・運用】  
三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

作成基準日： 2025年12月30日

外国株式マザーファンド運用実績

〈騰落率〉

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	2.02%	9.67%	20.98%	19.16%	113.25%	1058.57%
ベンチマーク	2.03%	9.69%	21.04%	19.39%	114.52%	1098.98%
差	-0.01%	-0.01%	-0.06%	-0.23%	-1.27%	-40.40%

※騰落率は、2009年6月29日以降の情報について記載しています。

〈ファンド概況〉

基準価額	93,717円
純資産総額	728,782百万円
組入銘柄数	1,140銘柄

※純資産総額は百万円未満四捨五入

〈資産構成比〉

株式	99.78%
うち現物	97.76%
うち先物	2.02%
コール・その他	2.24%

※対純資産総額比

〈組入上位10業種〉

	業種	比率
1	半導体・半導体製造装置	11.12%
2	ソフトウェア・サービス	9.35%
3	メディア・娯楽	7.58%
4	資本財	7.50%
5	金融サービス	6.92%
6	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	6.86%
7	銀行	6.85%
8	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	6.62%
9	一般消費財・サービス流通・小売り	4.66%
10	エネルギー	3.36%

※対純資産総額比

※業種はGICS分類(産業グループ)によるものです。  
GICSに関する知的所有権等はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。

〈組入上位5カ国〉

	国	比率
1	米国	74.90%
2	英国	3.77%
3	カナダ	3.53%
4	フランス	2.67%
5	ドイツ	2.46%

※対純資産総額比

〈組入上位10銘柄〉

	銘柄名	業種	国	比率
1	NVIDIA CORP	半導体・半導体製造装置	米国	5.67%
2	APPLE INC	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	米国	5.03%
3	MICROSOFT CORP	ソフトウェア・サービス	米国	4.26%
4	AMAZON. COM	一般消費財・サービス流通・小売り	米国	2.75%
5	ALPHABET INC-CL A	メディア・娯楽	米国	2.26%
6	BROADCOM INC	半導体・半導体製造装置	米国	1.94%
7	ALPHABET INC-CL C	メディア・娯楽	米国	1.90%
8	META PLATFORMS INC-CLASS A	メディア・娯楽	米国	1.77%
9	TESLA INC	自動車・自動車部品	米国	1.61%
10	JPMORGAN CHASE & CO	銀行	米国	1.10%

※対純資産総額比

※業種はGICS分類(産業グループ)によるものです。GICSに関する知的所有権等はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。

\* ベンチマークはMSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)です。

\* MSCIコクサイ・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した日本を除く世界の主要国(日本を除く)の株式市場の動きを表す株価指数で、株式時価総額をベースに算出されます。  
「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した指数です。「円換算ベース」は、米ドルベース指標をもとに、当社が独自に円換算した指標です。

MSCIコクサイ・インデックスに関する著作権等の知的所有権等はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.はMSCIコクサイ・インデックスの内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

〈参考情報〉

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

世界分散型CM

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。  
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。  
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】  
VAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定・運用】  
三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

作成基準日： 2025年12月30日

外国債券マザーファンド運用実績

〈騰落率・ヘッジ無し〉

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	0.48%	6.57%	10.34%	8.43%	35.71%	112.77%
ベンチマーク	0.26%	6.27%	9.85%	8.46%	34.70%	111.51%
差	0.21%	0.30%	0.49%	-0.04%	1.01%	1.26%

※騰落率は、2009年6月29日以降の情報について記載しています。

〈騰落率・ヘッジ有り〉

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-0.57%	0.15%	0.14%	0.82%	-3.21%	12.65%
ベンチマーク	-0.58%	0.14%	0.15%	0.92%	-2.98%	14.33%
差	0.01%	0.01%	-0.01%	-0.09%	-0.23%	-1.68%

※騰落率は、2009年6月29日以降の情報について記載しています。

※ファンドの騰落率は、ヘッジ対象としている外国債券マザーファンドの値動きとヘッジによる為替損益を基に、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が独自に算出した参考値です。

〈ファンド概況〉

基準価額	34,809円
純資産総額	206,303百万円
組入銘柄数	917銘柄

※純資産総額は百万円未満四捨五入

〈ポートフォリオ属性値〉

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	8.89年	8.81年
修正デュレーション	6.19	6.18
複利	3.34%	3.37%

※利回りは純資産総額に対する値、その他は組入債券評価額に対する値です。

〈資産構成比〉

外国債券	99.36%
うち現物	99.36%
うち先物	0.00%
コール・その他	0.64%

※対純資産総額比

〈残存期間別構成比〉

残存年数	比率
1年未満	0.52%
1~3年	28.63%
3~7年	34.17%
7~10年	13.96%
10年以上	22.08%

※対純資産総額比

〈組入上位5カ国〉

	国	比率
1	米国	45.41%
2	中国	11.70%
3	フランス	7.19%
4	イタリア	6.81%
5	英国	5.83%

※対純資産総額比

〈組入上位10銘柄〉

	銘柄名	クーポン	償還日	残存年数	比率
1	米国国債	1.375%	2031/11/15	5.88年	0.81%
2	米国国債	4.125%	2027/2/15	1.13年	0.76%
3	米国国債	0.625%	2030/8/15	4.62年	0.61%
4	米国国債	4.375%	2034/5/15	8.37年	0.56%
5	米国国債	0.500%	2027/5/31	1.42年	0.53%
6	米国国債	4.500%	2033/11/15	7.88年	0.49%
7	米国国債	0.625%	2030/5/15	4.37年	0.49%
8	米国国債	4.000%	2034/2/15	8.13年	0.49%
9	米国国債	3.875%	2029/12/31	4.00年	0.49%
10	米国国債	2.875%	2032/5/15	6.37年	0.49%

※対純資産総額比

\* ベンチマークはFTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)です。

\* FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。